

## 男性用抱っこコート

### “お父さんの育児参加の増加に伴う新製品”

#### 概要:

男性の育児参加が増加傾向にある時流を受け、育児参加を支援できる男性用抱っこコートの開発を行いました。コートに内包される乳児の姿勢や既製品の抱っこ具の調査を行い、コートと乳幼児を覆う補助布（以下ダッカー）の設計方針を決定しました。

ダッカーに伸縮素材であるニット素材を使用することで、抱き方によるウエスト部周長の変化に対応することが可能になりました。またダッカーは不要時にはマフラーとして使用可能であり、衣料品として身につけることができます。

#### 【研究のねらい】

従来の育児製品は女性用の製品が多く見られますが、育児に参加する男性が急増していることから男性をターゲットにした育児製品の需要が見込めます。そこで男女兼用の製品である抱っこ具に着目し、抱っこ具を使用しながら、上から着用できる男性用衣服（コート）の開発を行いました。

#### 【研究内容と成果】

1. 抱っこ具により乳幼児の姿勢が異なるため、「たて抱き」と「腰抱き」のウエスト部周長の変化を把握しました（図1、2）。
2. 抱っこ時装着時と抱っこ具を未装着時に着用可能な衣服の開発を行いました。
3. 乳幼児を覆う補助布にニット素材（伸縮素材）を用いることで、抱っこ時の周長の変化に対応できます（図3）。
4. 乳幼児を抱っこしていない状態でダッカー不要時には、衣料品のマフラーとして身につけることができます（図4）。



図1 たて抱き



図2 腰抱き



図3 抱っこ時のコート



図4 マフラーとして

#### 【研究成果の活用】

新しく男性市場に向けた製品を提示することで、ベビー服・マタニティウェア業界を活性化させ、男性の育児参入を促進させることができます。また育児を行っている世代をターゲットに新しい付加価値を提示することができ、紳士服の新しい企画として展開可能です。

